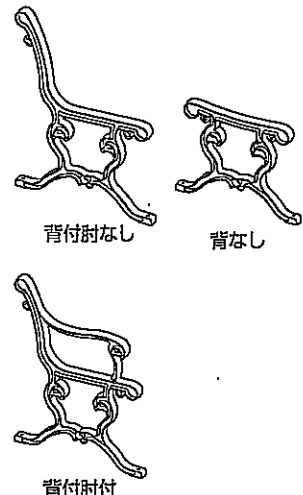

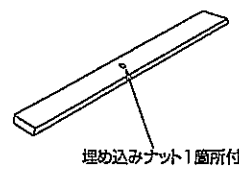
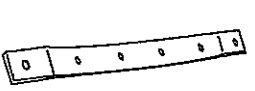
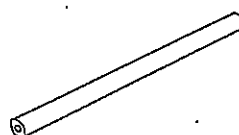


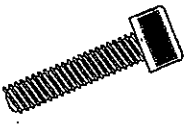
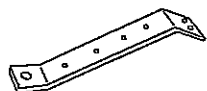

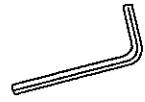


**1. 部品**

※組立てる前に部品点数・数量をよくお確かめください。  
もし、不足部品がありましたら、すぐにお買い上げ店または弊社支店・営業所へご連絡ください。

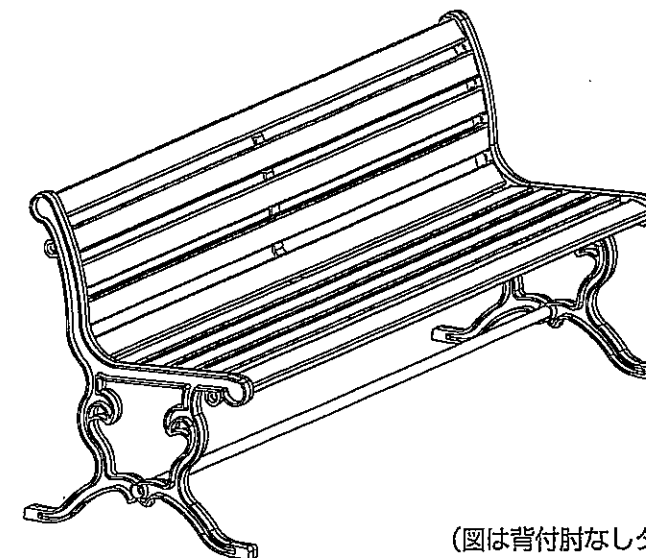
部品名	部品図	数量		部品名	部品図	数量	
		背付肘付 背付肘なし	背なし			背付肘付 背付肘なし	背なし
1.脚(左・右)		左・右 各1	左・右 各1	6.背板・座板金具 固定用ネジ(短) M6×12		2	-
2.木板		10	6	7.背なし用金具 (背なし用)		-	1
3.連結パイプ		3	-	8.木板用ネジ (長) M6×20		10	6
4.背板用金具		1	-	9.六角穴付 ボルト M10×40		6	-
5.座板用金具		1	-	10.平 ワッシャー		6	-
				11.六角レンチ		1	-

**ベンチ背付肘付/背付肘なし/ベンチ背なし(屋外用)**

YB-77L-WN YB-78L-WN YB-79L-WN

**取扱説明書**

このたびは当製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
未永くご愛用いただきますよう、この取扱説明書をよくお読みの上、  
正しくご使用いただきますようお願いいたします。



(図は背付肘なしタイプです)



**安全に関するご注意**

安全にお使いいただくため、ご使用前に下記「注意」をよくお読みの上、  
正しくお使いください。  
この説明書は大切に保管してください。

**注意**

- この製品を管理される方を定め、下記の注意内容がもれなく伝達される様にこの説明書を取り扱ってください。
- この製品は屋外用木製ベンチです。用途以外の使用はしないでください。
  - 天然木加工製品につき部品ごと及び商品ごとに色が多少異なります。
  - 天然木加工製品につき屋外や直射日光の当たる所で使用すると褪色します。  
褪色しても木材の強度、耐久性に問題はありません。
  - 水平な面以外の場所には設置しないでください。製品が変形などして怪我をする原因になります。
  - 強風の当たる場所には設置しないでください。製品が倒れて怪我をする原因になります。  
強風の当たる恐れがある場所では、安全の為、ロープ等で柱に固定してください。
  - 滑りやすい場所には設置しないでください。製品がすべり怪我をする原因になります。
  - 座面や背もたれに乗ったり、座面で飛び跳ねたりしないでください。  
製品の破損や製品が倒れて怪我をする原因になります。
  - 座面や背もたれの隙間に指などを入れないでください。指が抜けなくなったり怪我をする原因になります。
  - 製品の分解や改造は絶対にしないでください。製品が壊れて怪我をする原因になります。
  - 定期点検を行い、座面や背もたれに変形などが生じた場合は使用を中止してください。  
製品が壊れて怪我をする原因になります。

商品に関するお問い合わせ  
**カスタマーサービスセンター**  
☎フリーコール 0120-941-239  
FAX 03-5677-3406  
(9:00~12:00 13:00~17:00  
但し、土・日・祝日を除く)  
ホームページ www.yamazaki-sangyo.co.jp

**CONDOR**  
Trust of the Quality  
**山崎産業株式会社**  
第二営業本部 〒197-0022 東京都小平市山崎町1-1-1  
TEL (03)5677-3402



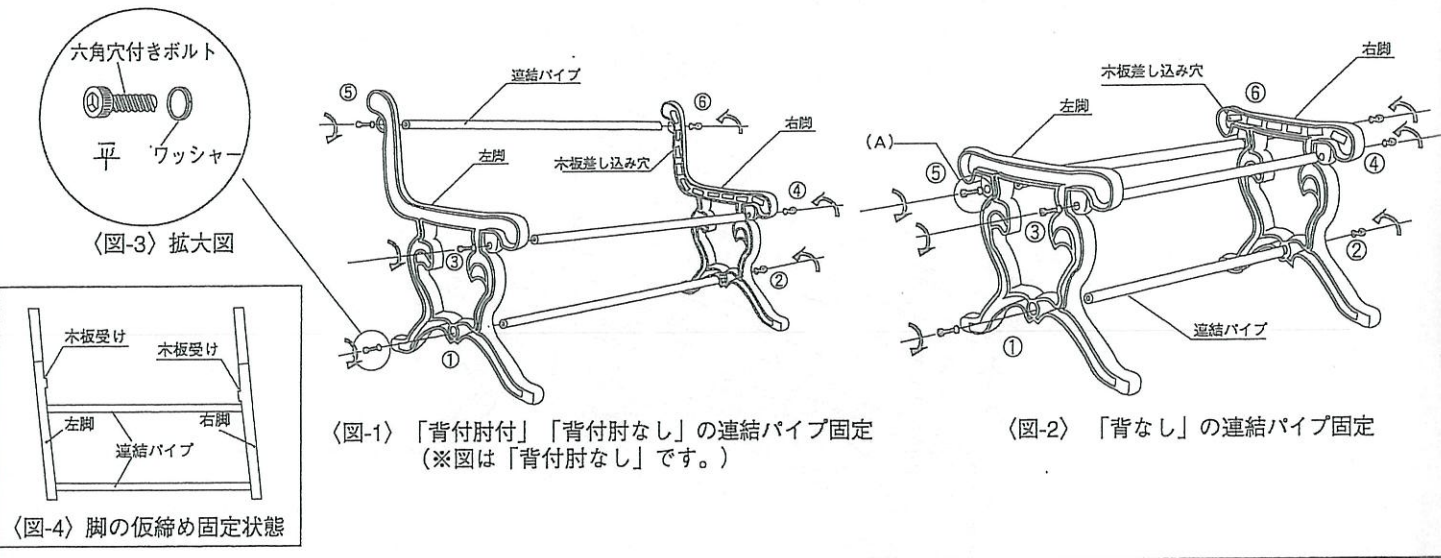
## 2.組立方法

※下の図の順番に従って組立てください。

- ※組立て前に⊕ドライバー（大）をご用意ください。
- ※本体、床に傷がつかないように組立場所にダンボール、不要な毛布等を敷いてください。
- ※組立て作業は、2人で行ってください。

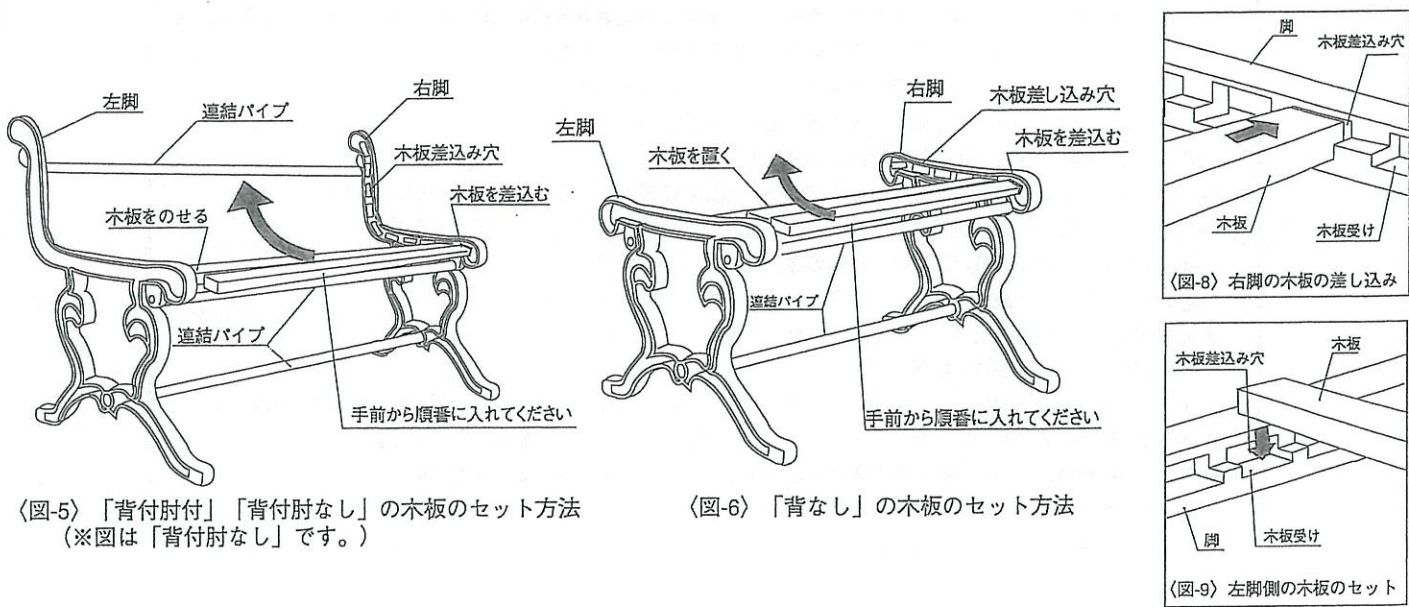
### [1] 脚と連結パイプを止めます。(仮締め)

- 木板の差し込み穴があいている面が内側になるように脚を向かい合わせにしてください。
- 3本の連結パイプを(図-1,2)の①~⑥の順番に六角穴付ボルトに平ワッシャー(図-3)を使用して、ネジ穴に掛かっから、5~6回転させて(図-4)のように脚が少し斜めになるよう仮締めしてください。決して締めすぎないようにしてください。



### [2] 木板を脚に差し込みます。(背付肘付、肘なし—10本 背なし—6本)

- 木板は埋め込みナットの付いている面が下になるように差し込んでください。
- 木板は必ず手前から順番に、また左右のどちらか同じ脚側(図は右脚側)から入れてください。(図-5,6)
- まず、右脚側の木板を、右脚の木板差し込み穴の奥に当たるまで差し込み(図-8)、次に左脚側の木板を左脚の木板受けの上に載せてください(図-9)。このとき、(図-7)のように脚を斜めにすれば楽に木板を置くことができます。
- 木板をすべて脚の上に載せましたら、[1]で締めた六角穴付ボルトを、今度は六角レンチで少しずつ締めて左右の脚の差し込み穴に挿入してゆき、木板を上にも上げても抜けなくなるまで仮締めします。このとき、完全に締めきらないで軽く仮締めしてください。



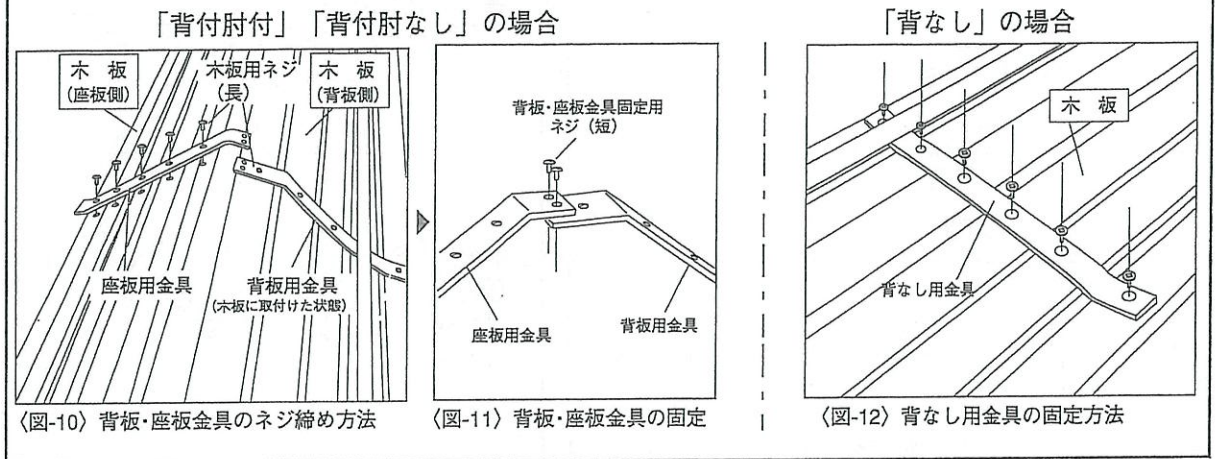
### [3] ベンチ本体を裏返し、木板に連結金具を取り付けます。

#### ●「背付肘付」「背付肘なし」の場合

- ベンチ本体を裏返し、まず背板用金具を木板の埋め込みナットが見えるように位置を合わせて、木板用ネジ(長)5本で軽く締めて仮締めしてください。次に座板用金具を同様に木板用ネジ(長)5本で軽く締めて仮締めしてください。(図-10)
- 背板用金具と座板用金具を背板・座板金具固定用ネジ(短)2本で軽く締めて仮締めしてください。(図-11)
- 仮締めが終わりましたら、木板とそれぞれの金具が垂直になるように、12箇所(6箇所×2)のネジを強く締めてください。

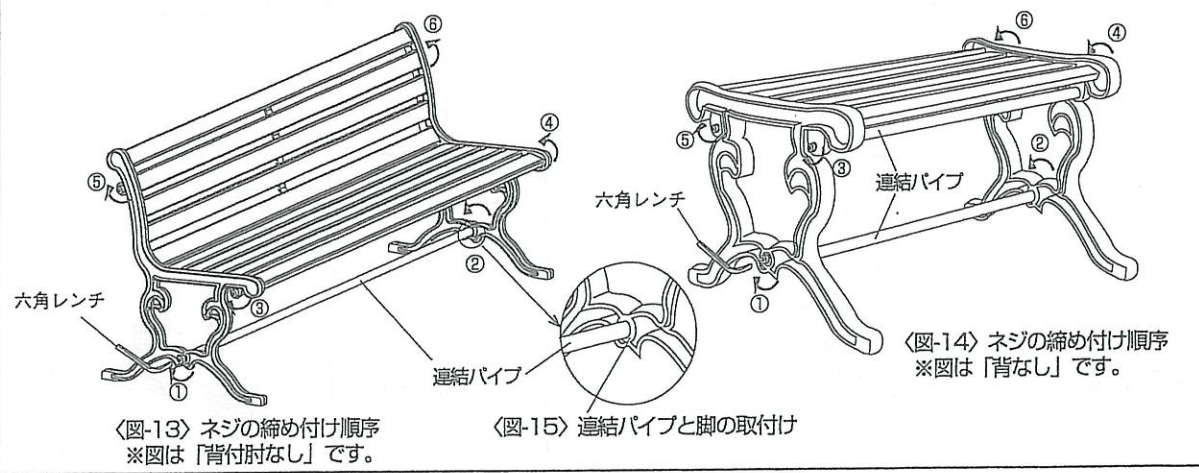
#### ●「背なし」の場合

- ベンチ本体を裏返し、背なし用金具を木板の埋め込みナットが見えるように位置を合わせて、木板用ネジ(長)6本で軽く締めて仮締めしてください。(図-12)
- 仮締めが終わりましたら、木板とそれぞれの金具が垂直になるように、6箇所のネジを強く締めてください。



### [4] 6箇所の六角穴付ボルトを六角レンチで強く締め付けて作業は完了です。

- [1]~[3]の全ての組立が完了しましたら、ベンチを立ててください(図-13,14)。
- 最後に、3本の連結パイプが脚に完全にはまっているか確認しながら(図-15)、六角レンチを使用し6箇所の六角穴付ボルトを強く締めてください。(図-13,14)



## 3.お手入れ方法

- 普段のお手入れ : 柔らかい布で、から拭きしてください。
- 定期的なお手入れ 木部の汚れ : 固く絞った柔らかい布で、拭いてください。
- 塗替え : 汚れ、退色が著しくなったときは塗り替えてください。表面をサンドペーパーできれいに磨き、ゴミほり等を取り除いてください。最後に屋外用油性ステイン系の塗料を塗布してください。(塗料の使用法は、塗料に添付されている仕様書をお読みください。)
- 割れ : ひび割れ等が目立った場合は、使用を中止し、木部の交換をお願いします。
- 脚部 : 薄めた中性洗剤で拭き取ってください。洗剤分が残らないように水拭きし、後に柔らかい布でから拭きしてください。

## 4.廃棄される場合

○廃棄される場合は専門業者又は、公的機関にご相談ください。